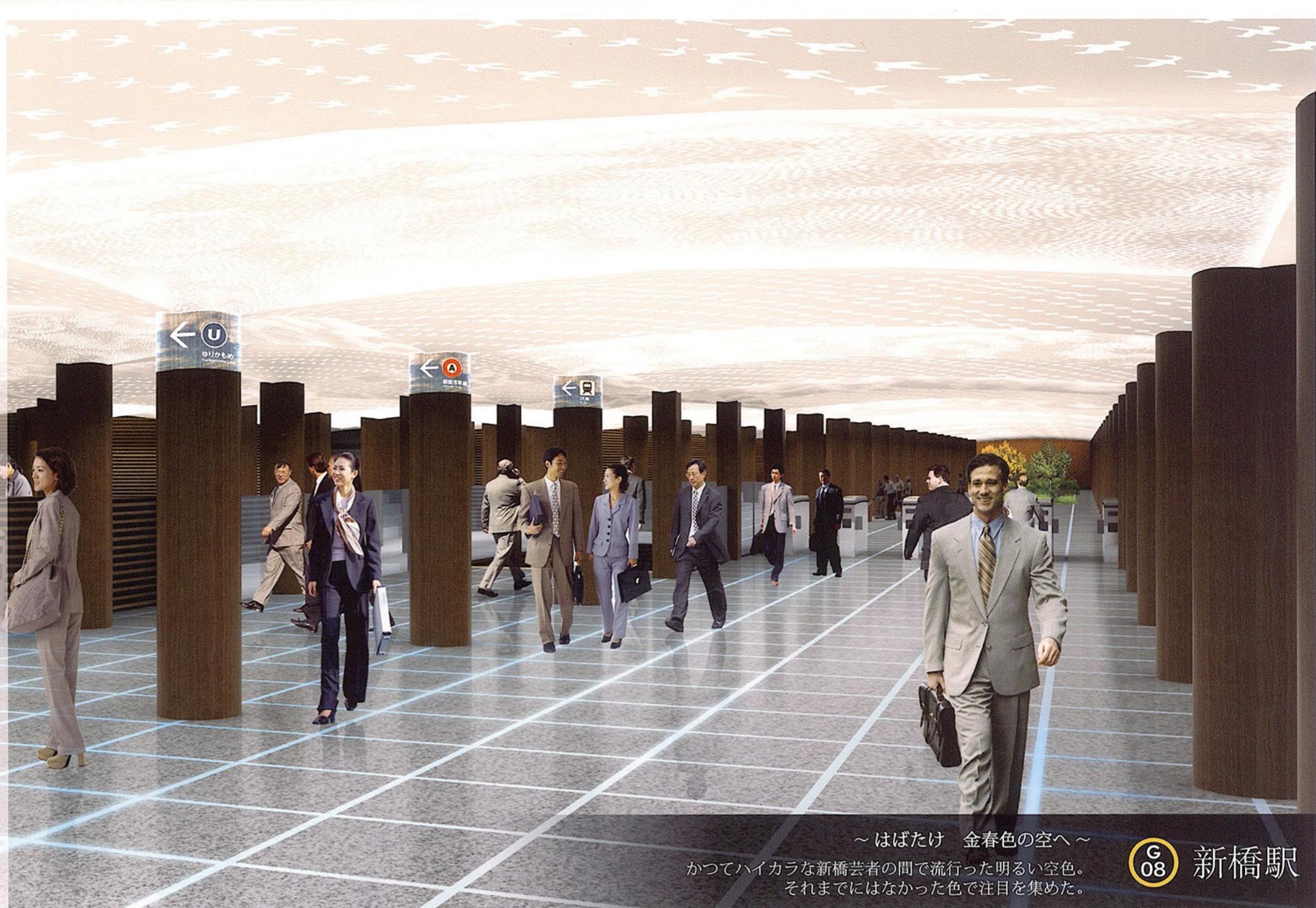


Time Flies

~移りゆく 空・水・草木~

宿泊する赤坂のホテルは窓から森が見える。
こんな都心でも緑があると思うと気分が落ち着く。
翌日ミーティング先の新橋へと向かった。
赤坂見附駅に入ると、日本らしい空間がそこにあった。
印象的なのは軽やかな天井だ。
やわらかな光に包まれている。
地下なのに地上の光が差している優しい気持ちになれる。
絵柄からは和の伝統を感じられるとともに、
天井の低さを感じさせない、素材にも配慮された空間デザインは、
日本らしさが溢れている。
一步踏み出した瞬間、床に光のラインが現れた。
僕の動きに連動するように、
柱のサインと合わせながら僕をエスコートしている。
おかげで新橋行きの電車に乗ることができた。
とても先進的かつスマートだ。これがTOKYO!
新橋駅は乗降客で一杯だったが、
スムーズに目的の出口へ行くことができた。
ミーティング先で教えてもらったが、
床には振動発電装置が組込まれていて、
非常に時は緊急路も示してくれるらしい。
コンコースにはレストスペースも隠れていた。
普段なら邪魔に感じる沢山の柱も、
ここでは森の木々のように駅の雰囲気を醸かしている。
連日続いたミーティングも終盤となった頃、途中下車をしてみた。
溜池山王駅、ここは空間が広く、ちょっとまた異なる印象だ。
天井は着物のようにも見えるし、壁面の緑がおもしろい。
この銀座線の移動の中で過去や未来と出会っているような気がする。
駅を出ると立派な神社があり、清々しい空気が満ちていた。
英気が養われるとともにこの界隈をもっと知りたいと思った。
次回の来日が楽しみだ。

英国人38歳・ビジネスマン（メーカー勤務）
販売戦略のミーティングのために来日。



～はばたけ 金春色の空へ～

かつてハイカラな新橋芸者の間で流行った明るい空色。
それまでにはなかった色で注目を集めた。

G 08 新橋駅

Concept - 基本概念 -

あふれる情報をハードディスクに収め、休むことなく街を行き交うBP(ビジネスパーソン)たち。時間は後戻りしないが、心優しき駅は、目の前を通り過ぎようとする彼らのカバンに溜まったストレスだけをデリートする。靴ひもを結び直した足は、軽やかでしなやかだ。銳気をチャージされた彼らは時を駆けてゆく。ひとあし、ひとあし、前に向かって。

「空」・「水」・「草木」というそれぞれのテーマを与えられた新生三駅（新橋・溜池山王・赤坂見附）は、今を生き抜くBPたちのために、ストレスフリーな空間を作り出す。

YESTERDAY: 過去 ▶ TODAY: 現在 ▶ TOMORROW: 未来

見上げれば、伝統的な江戸小紋の天幕。足元にはLED発電床を組み込んだEco-Futureフロア。情報の樹木（現在）が過去と未来をつなぐ。

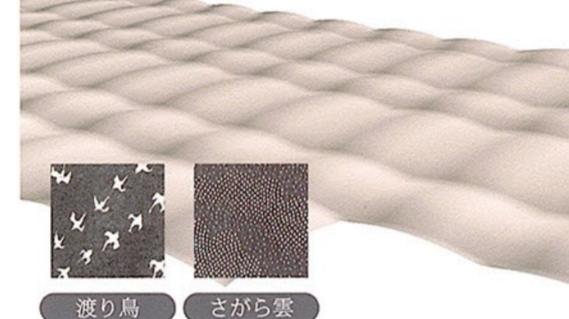
Solution - 問題解決 -

天井の低さ ▶ 居心地の良さ

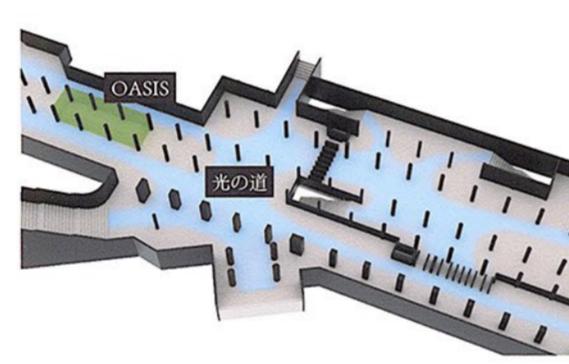
特殊加工を施した柔軟で軽量な膜材を天井に使用することで、各駅の構造に柔軟に対応しながら、独自の形状を作り出すことができる。梁のない部分は更に引き上げ高さを確保し、波やアーチなどの複雑なフォルムも表現自在。かつ素材特有の柔らかさや、ぬくもり、個性的な絵柄を演出した、居心地の良い安全な空間を提案する。

新橋駅

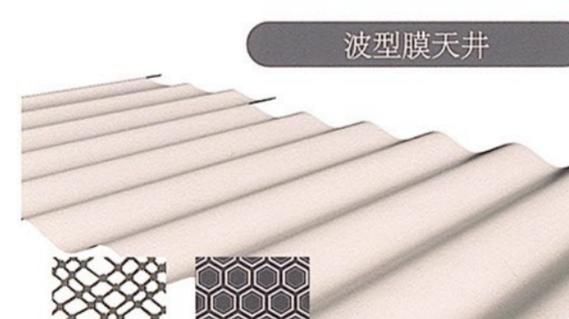
ヴォールト型膜天井



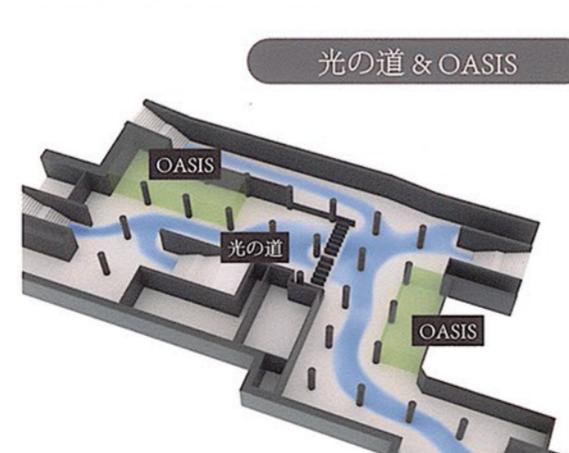
渡り鳥 さがら葉



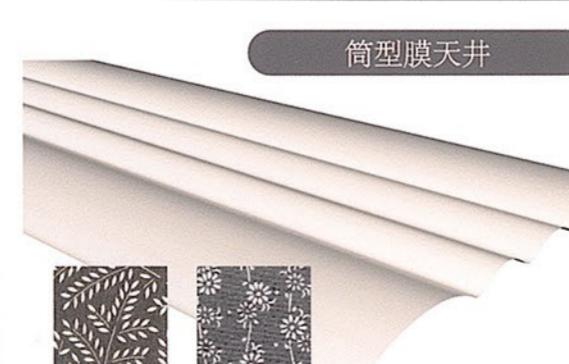
光の道 & OASIS



変わり波 亀甲



光の道 & OASIS



古代シダ よろけ小菊



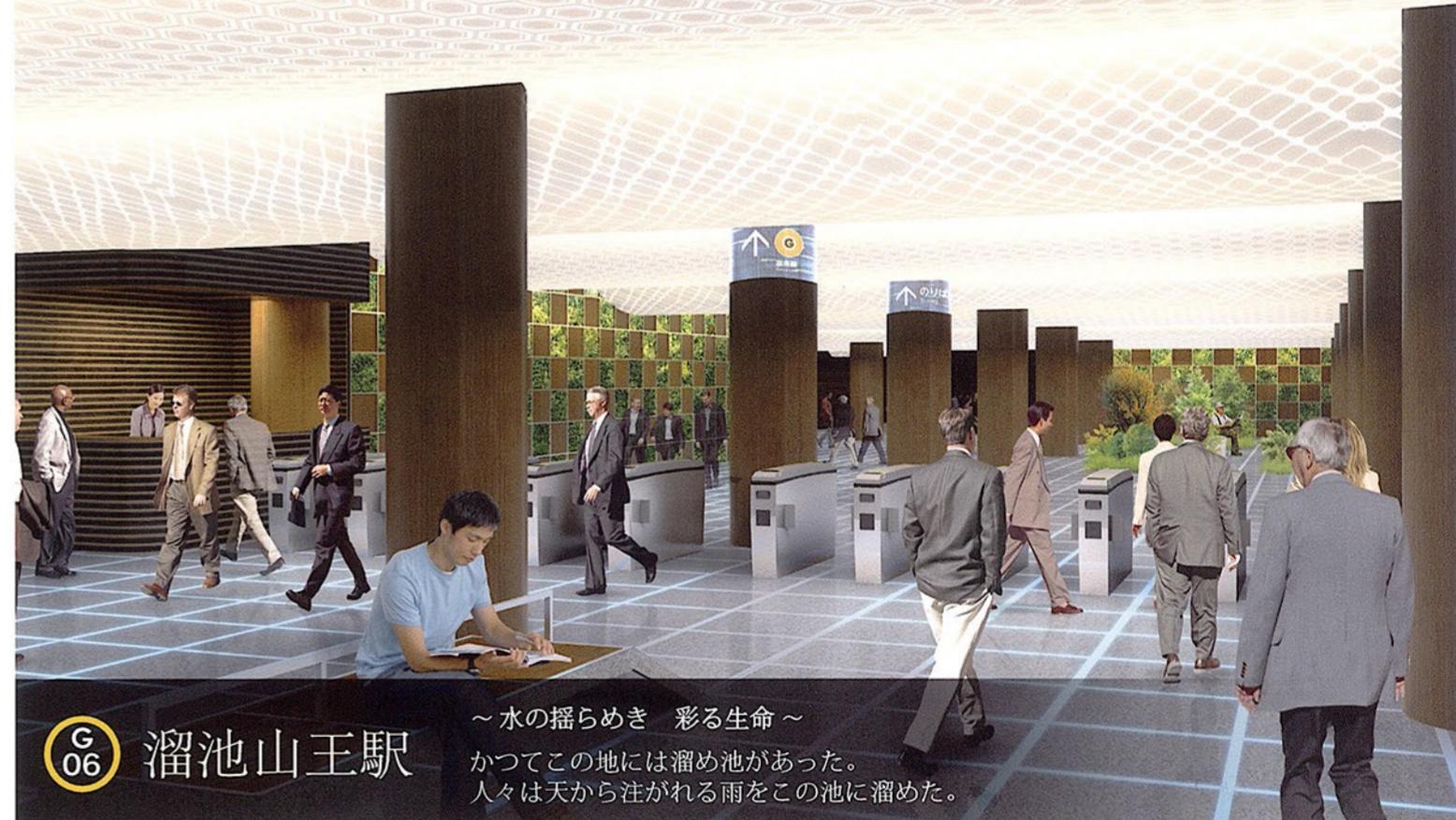
光の道 & OASIS

新橋駅 コンコース



OASIS - 恵いの場 -

特別に設けられた休憩スペースにはFree Wi-Fiスポットを設置し、高い天井と緑により、心身ともにリフレッシュできる空間である。



G 06 溜池山王駅

～水の揺らめき 彩る生命～

かつてこの地には溜め池があった。
人々は天から注がれる雨をこの池に溜めた。



G 05 赤坂見附駅

～草木 古よりの春夏秋冬～

草木豊かな赤坂御用地。人々は、空に向かって
逞しく伸びる草木に、自分を重ね合わせた。

MTR-A-0035



新橋駅 上家